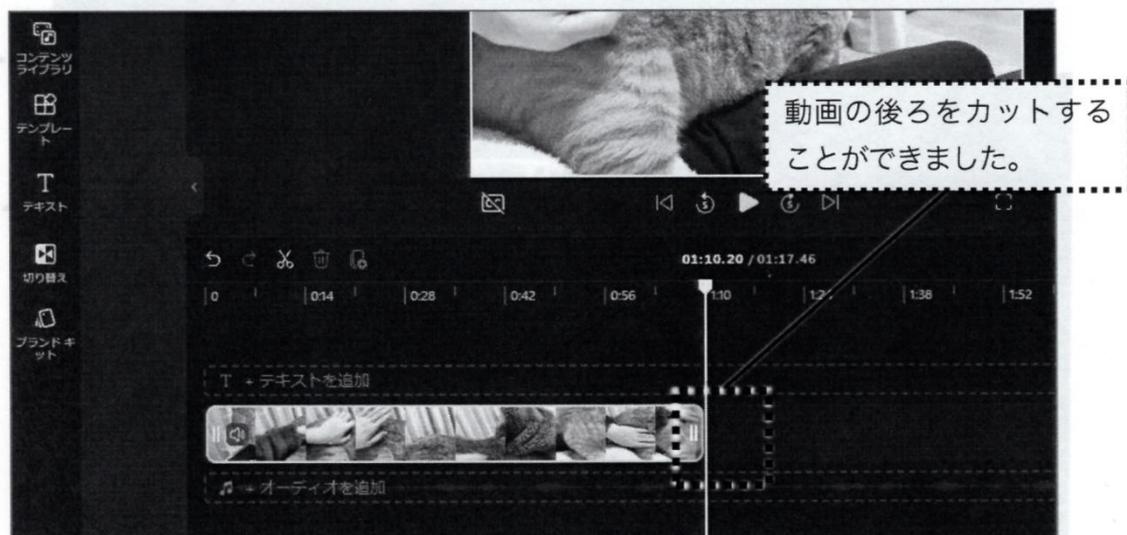
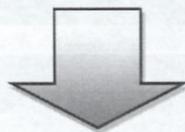
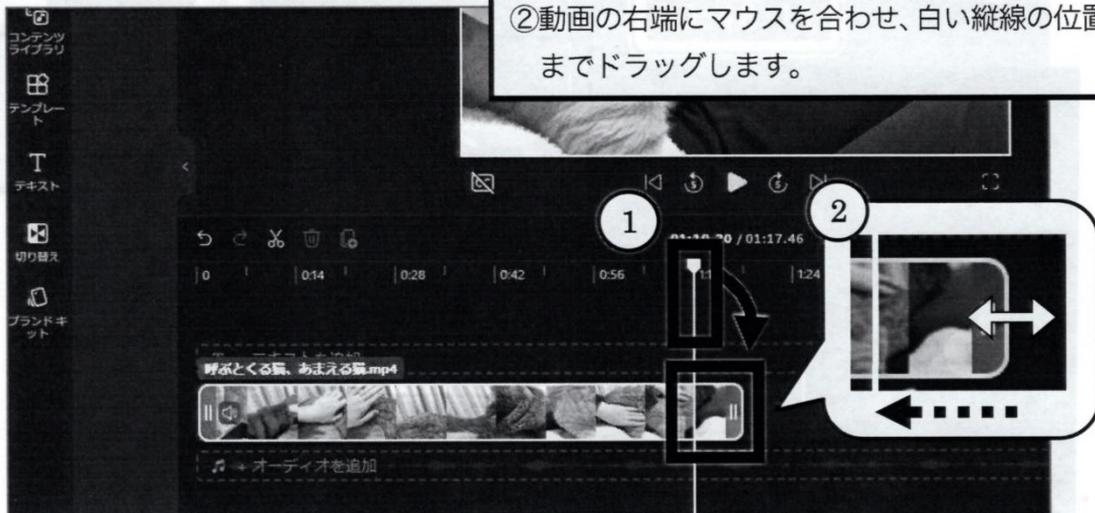


## 動画のカット（トリミング）

動画編集でよく使う機能の1つが「動画のカット」です。不要な部分を削除するだけで動画の質が大きく向上します。

- ①カットしたい位置に白い縦線を合わせます。
- ②動画の右端にマウスを合わせ、白い縦線の位置までドラッグします。

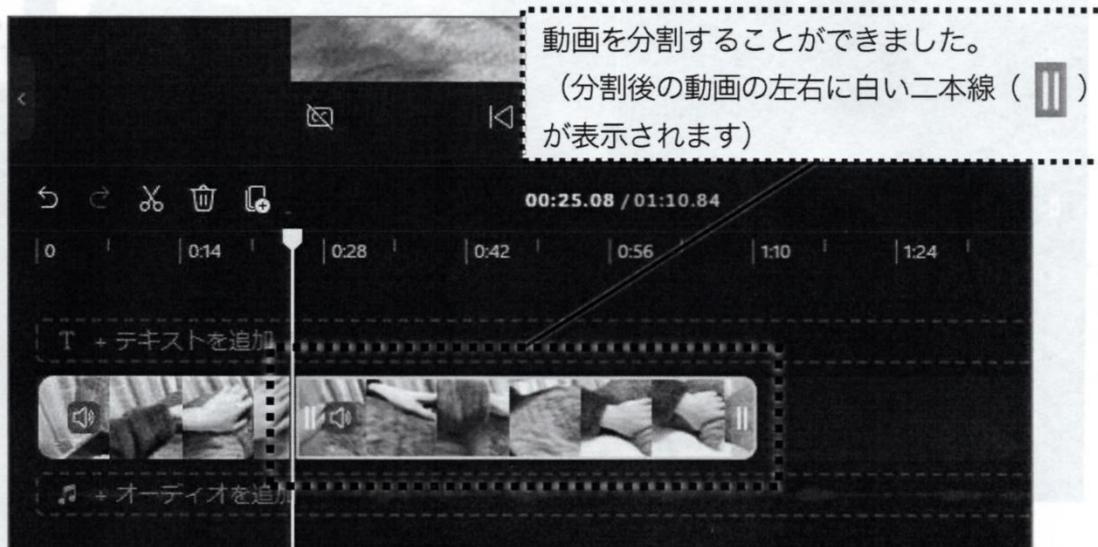
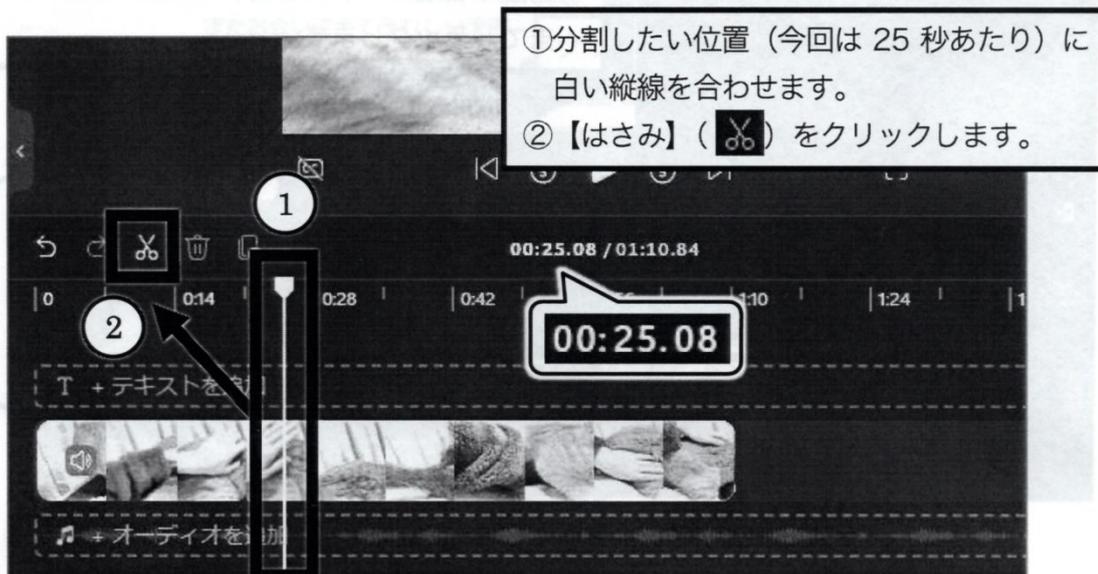


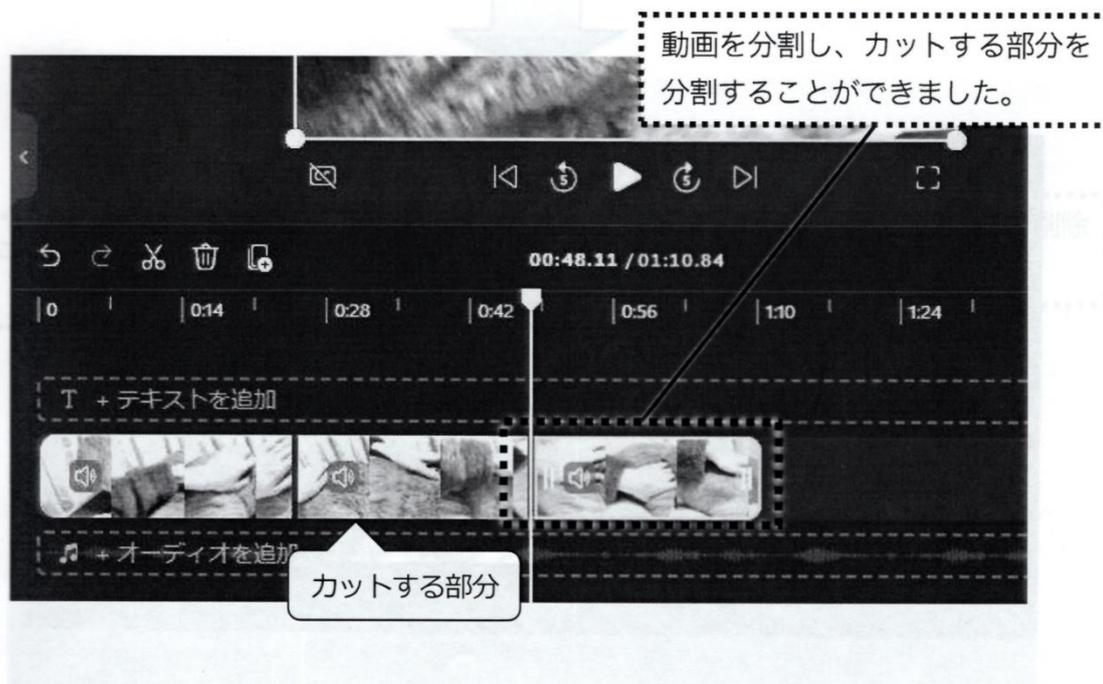
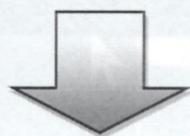
## 動画の分割とカット

動画の途中にある不要な部分を削除する場合には、次の3つの手順で編集を行います。

### STEP1.動画の分割

分割の機能を使って「必要な部分」と「不要な部分」に分けます。



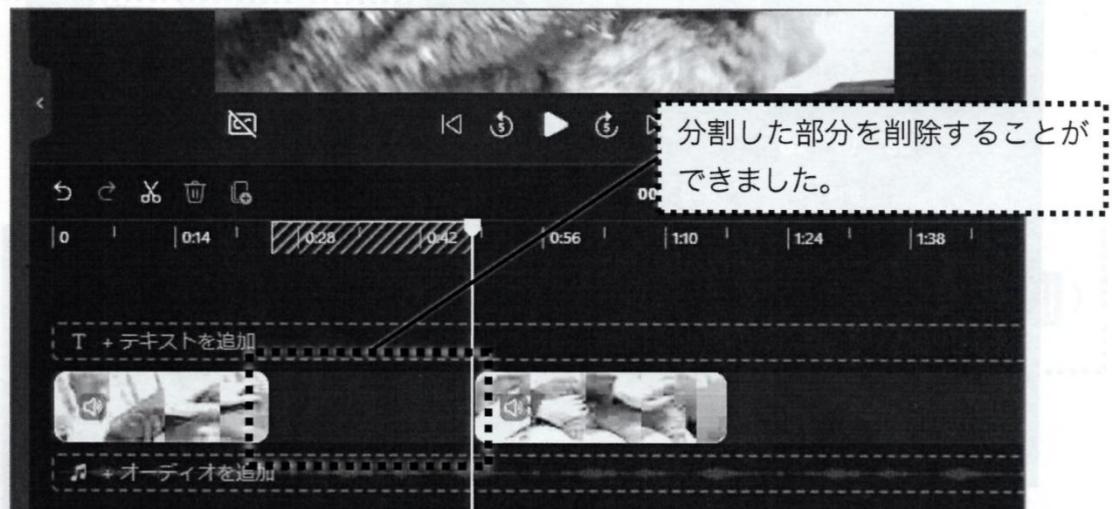
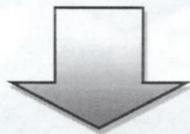


後ろの動画をドラッグして空白を  
削除することができます。



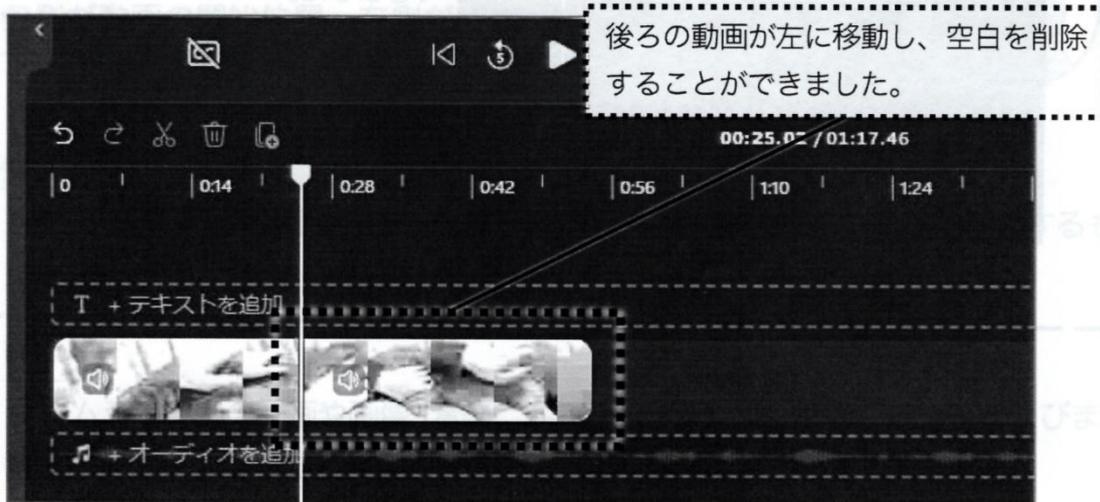
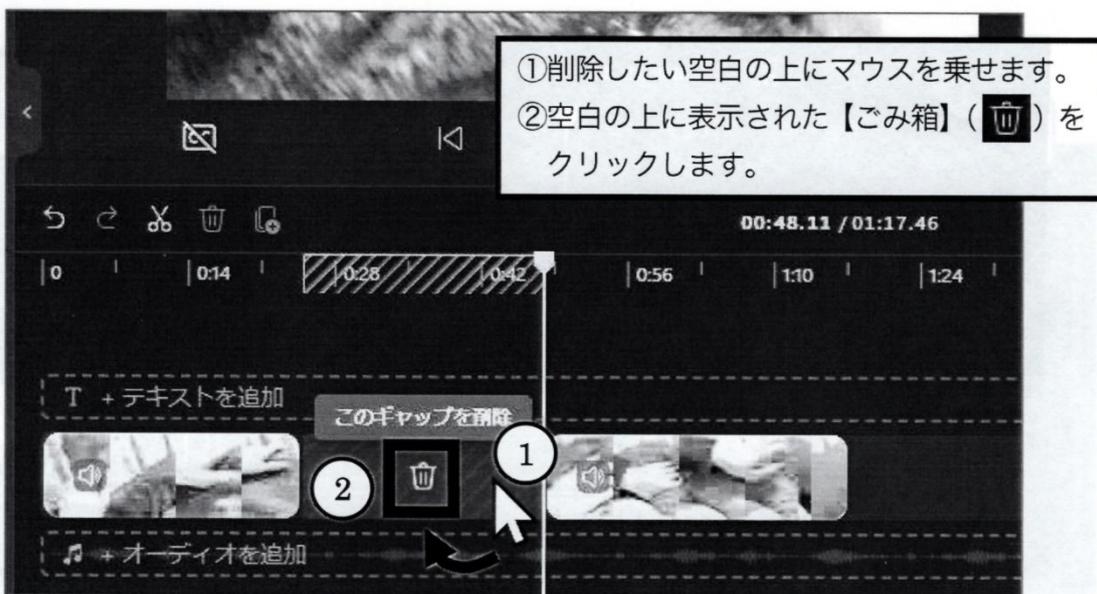
## STEP2.不要な部分の削除

動画を分割できたら、不要な部分を削除します。



### STEP3.空白の削除

不要な部分を削除すると、自動的に間が詰まるのではなく空白ができます。空白の部分を再生すると真っ黒な画面が流れるので、削除しておきましょう。



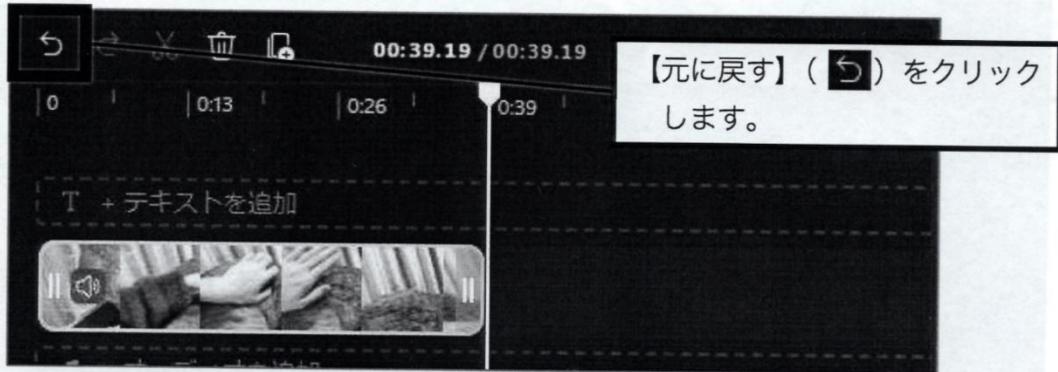
後ろの動画を左へドラッグして空白を削除することもできますよ。



## 補 足

### 操作を誤ったときは

操作を誤った場合、ワードやエクセルと同じように【元に戻す】ボタンでひとつ前の状態に戻すことができます。

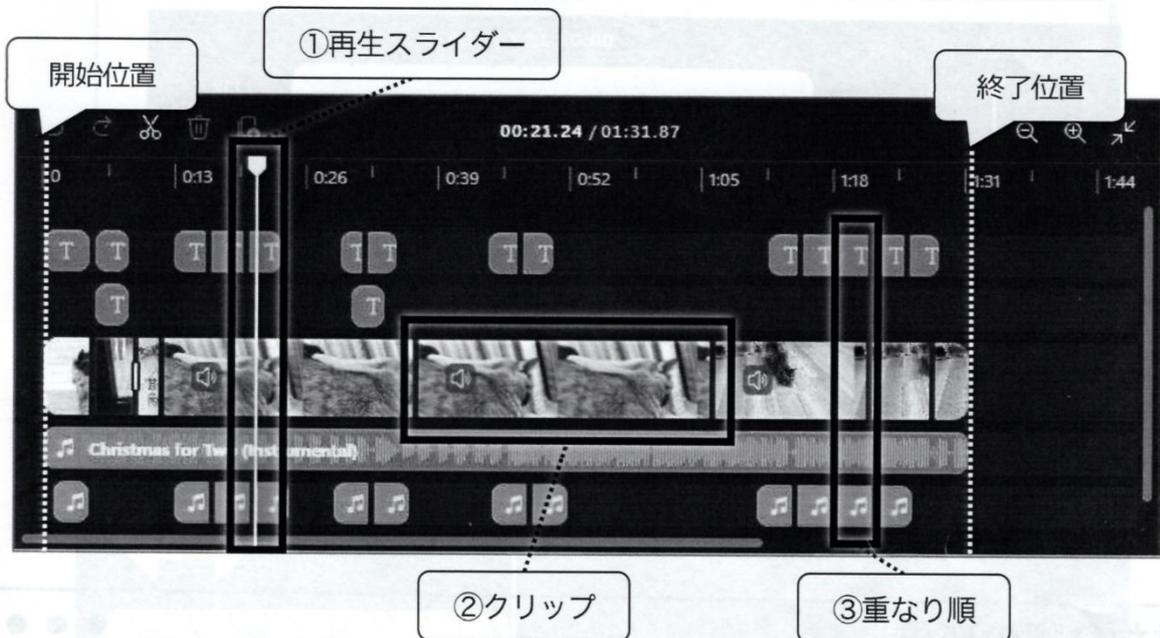


戻し過ぎた場合は、【やり直す】 ( ↻ ) で戻す前の状態にすることができますよ。



## タイムラインの特徴

動画編集でもっとも大切なのは、タイムラインの使い方を理解することです。タイムラインの使い方をしっかりマスターすれば、動画編集がとても楽になります。



基本的にタイムラインは左から右へと流れていきます。左側が動画の開始位置、右側が動画の終了位置です。



### ①再生スライダー（白い縦線）

現在どの部分が再生されているかを示すと同時に、動画の編集箇所を指定するものでもあります。

### ②クリップ

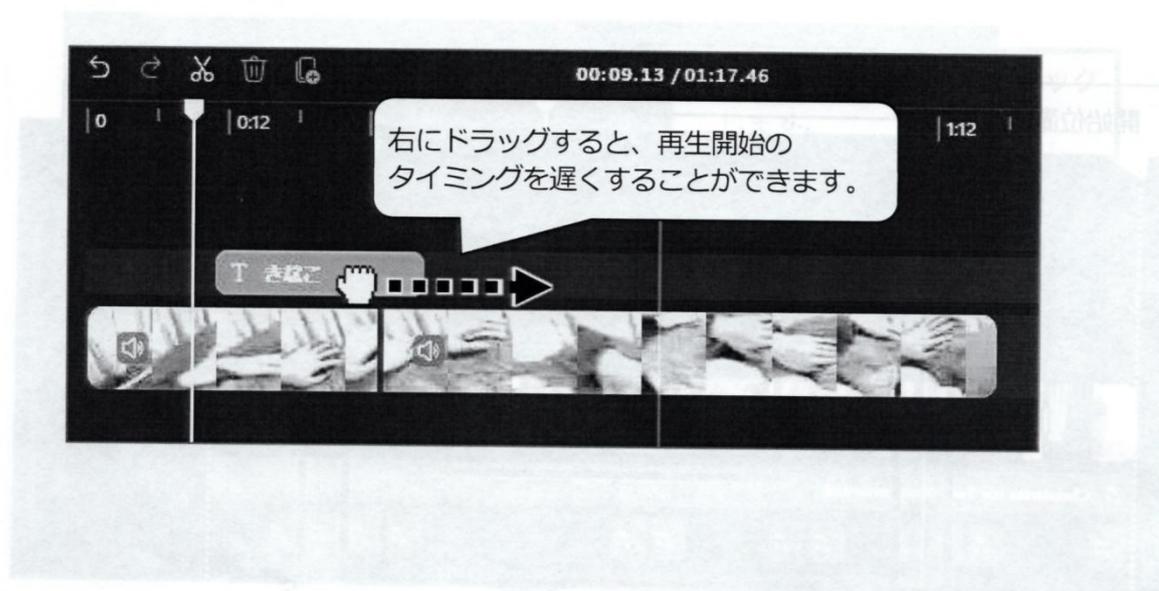
タイムライン上の動画や画像、音楽、文字の一つひとつの枠をクリップとよびます。動画は「動画クリップ」、画像は「画像クリップ」などと表現します。

### ③重なり順

縦位置は、重なり順を表しています。例えば、画像の上に文字を表示させたい場合には画像を下、文字を上配置します。

## 再生時間の変更

タイムライン上にある動画、音楽、画像、文字などは自由にドラッグして動かすことができます。再生開始時間を変えたり、再生する順番の入れ替えなどに役立ちます。



## 重なり順の変更

重なり順とは、動画や画像、文字などが同時にタイムライン上にあるときに、画面に表示される順番のところです。重なり順を変えたい場合、縦位置をドラッグで変更します。

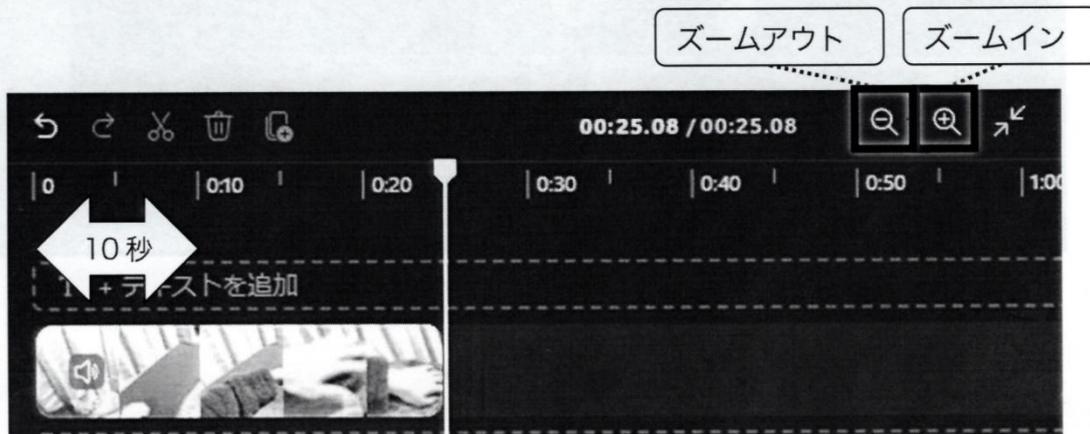


## タイムラインの倍率

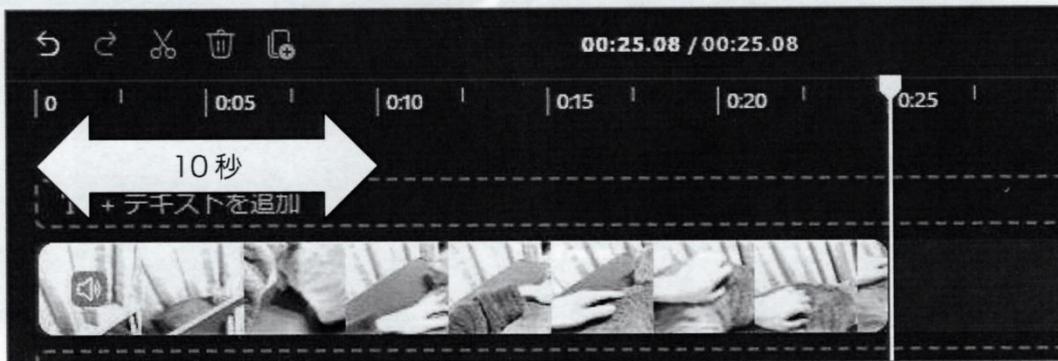
タイムラインを見ると動画の編集状況がわかります。また、どのような操作をするのかによって表示倍率を変えると、効率よく操作ができます。

### ■タイムラインの表示倍率

- 全体像を確認するとき ⇒ ズームアウト（縮小）
- 細かい調整をするとき ⇒ ズームイン（拡大）



【ズームイン後】



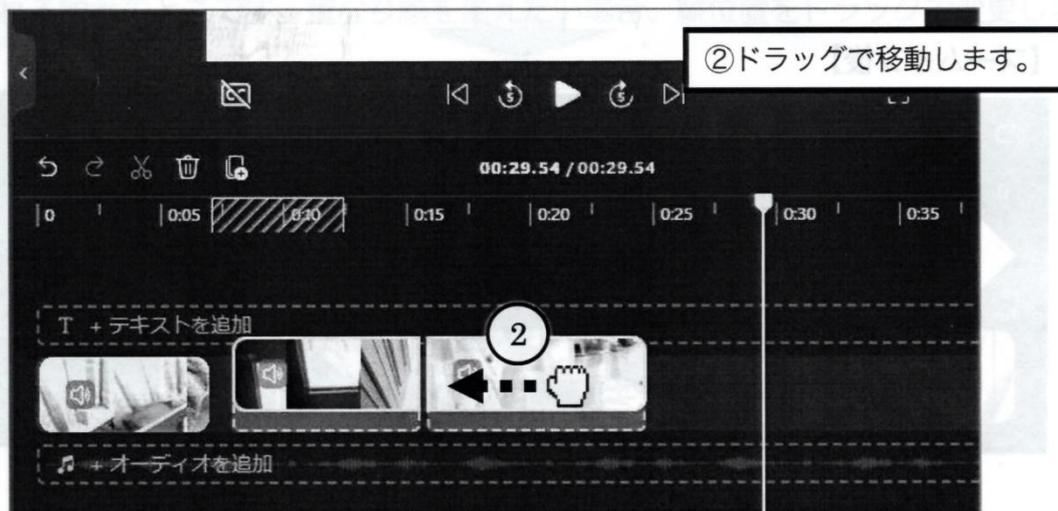
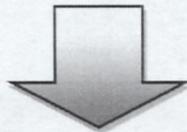
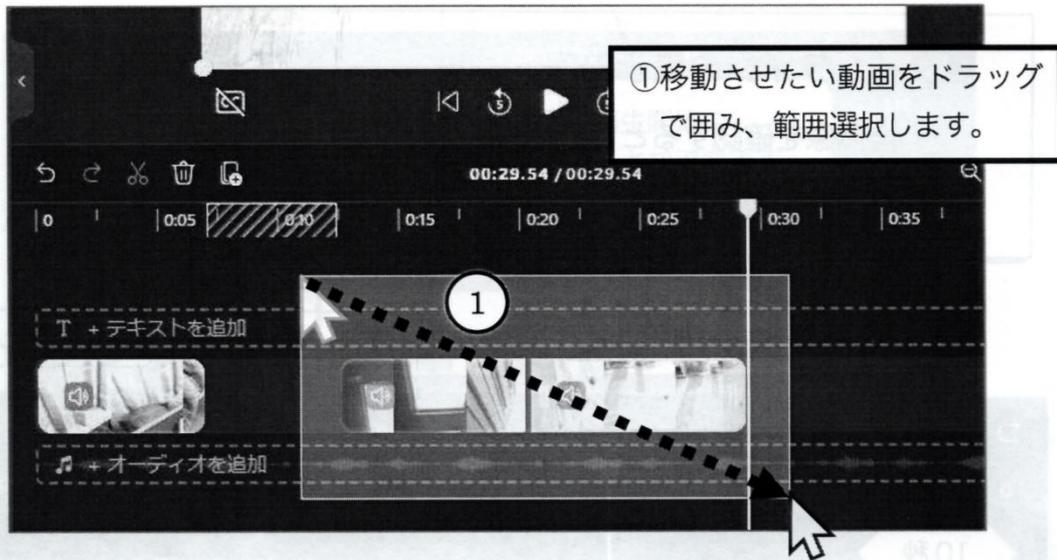
タイムラインに表示される長さは変化しますが、再生時間が変わるわけではありません。



## 補 足

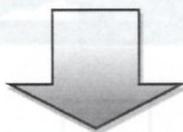
### 複数の動画を移動させる

複数の動画をまとめて移動したいときは、あらかじめドラッグで複数の動画を選択しておくことで、まとめて操作ができるようになります。



## 動画の結合

タイムラインに複数の動画を追加すると、別々の動画を繋げることができます。

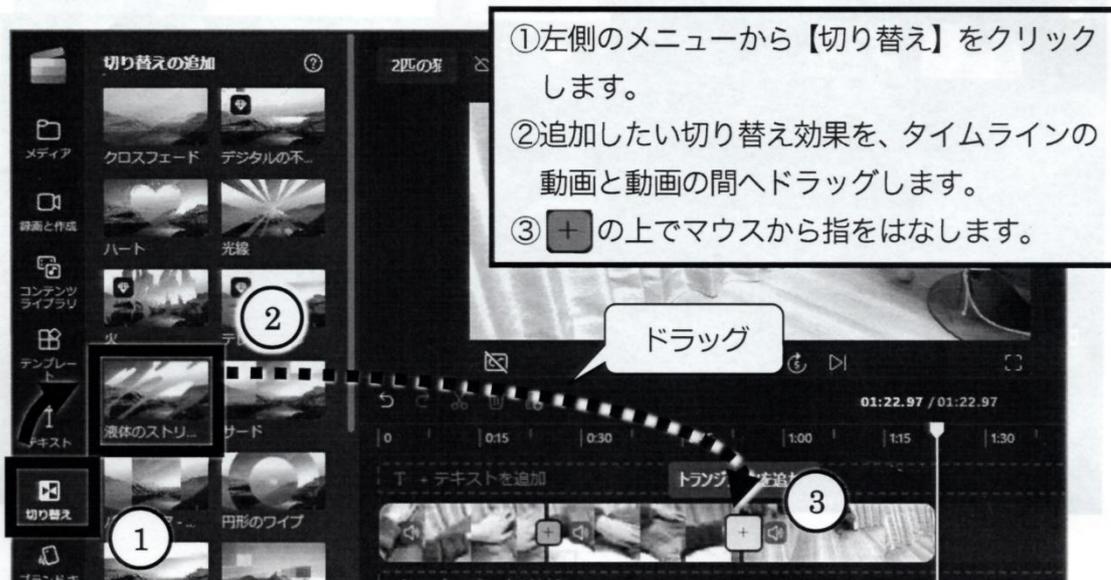


同じ操作を繰り返すと、3つ以上の動画を結合することもできますよ。



## 画面切り替え（トランジション）

動画を分割した部分や複数の動画の境目は、そのままにしておくと不自然に画面が変わることもあります。場面の变化を伝えるために、画面切り替えのアニメーション（トランジション）を設定することができます。



画面切り替えは、動画が分割されているところにだけ設定ができます。また、ダイヤモンド（）付きのものは有料プランでのみ使用できるので注意しましょう。



## 画面切り替えの詳細設定

画面の右側にあるメニューで、画面切り替えの詳細設定をすることができます。



### ① 継続時間

画面切り替えのアニメーションの時間を変更することができます。左に近づけると短く、右に近づけると長くなります。短く設定すると速く切り替わり、長く設定するとゆっくりと切り替わります。

### ② 効果の変更

別の切り替え効果の一覧が表示されています。一度切り替え効果を設定した後、他の効果に変更したい場合、クリックすることで変更することができます。

### 補足

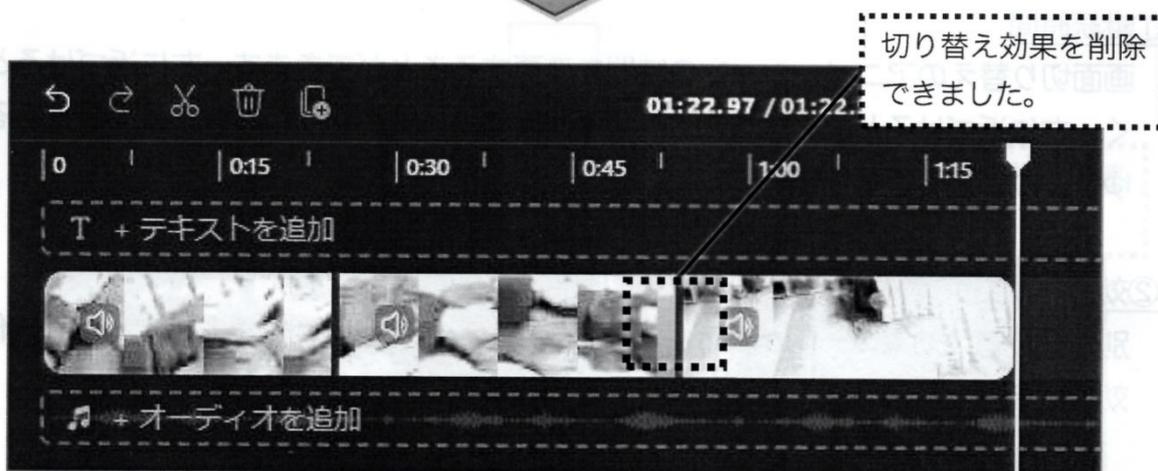
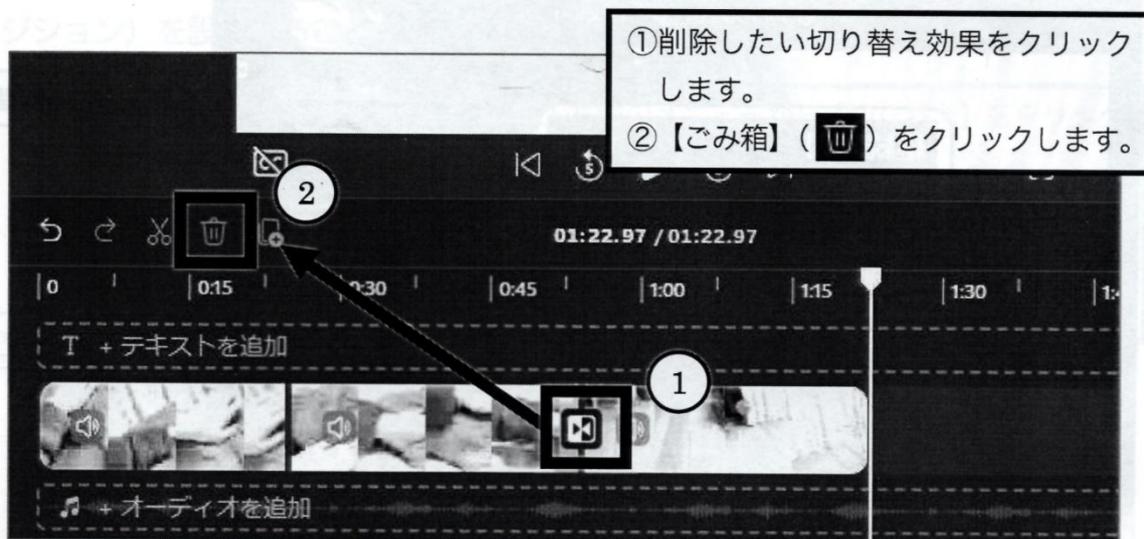
#### 設定画面の表示・非表示

「継続時間」や「効果の変更」の設定画面が表示されていない場合は、右側の中央にある【<】ボタン（右図）をクリックすると表示されます。



## 画面切り替えの削除

切り替え効果を削除し、何も設定されていない状態に戻してみましょう。



効果の選択後、[Delete キー]を押して削除することもできますよ。

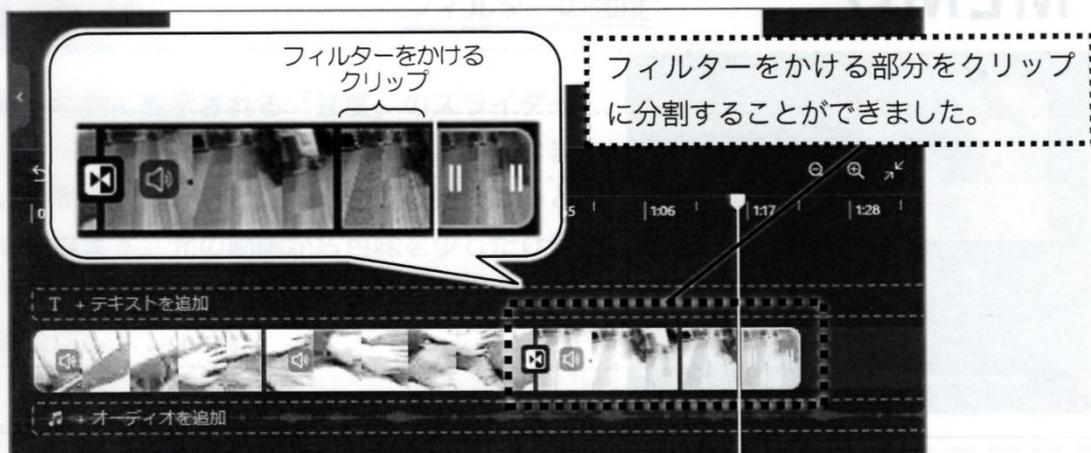
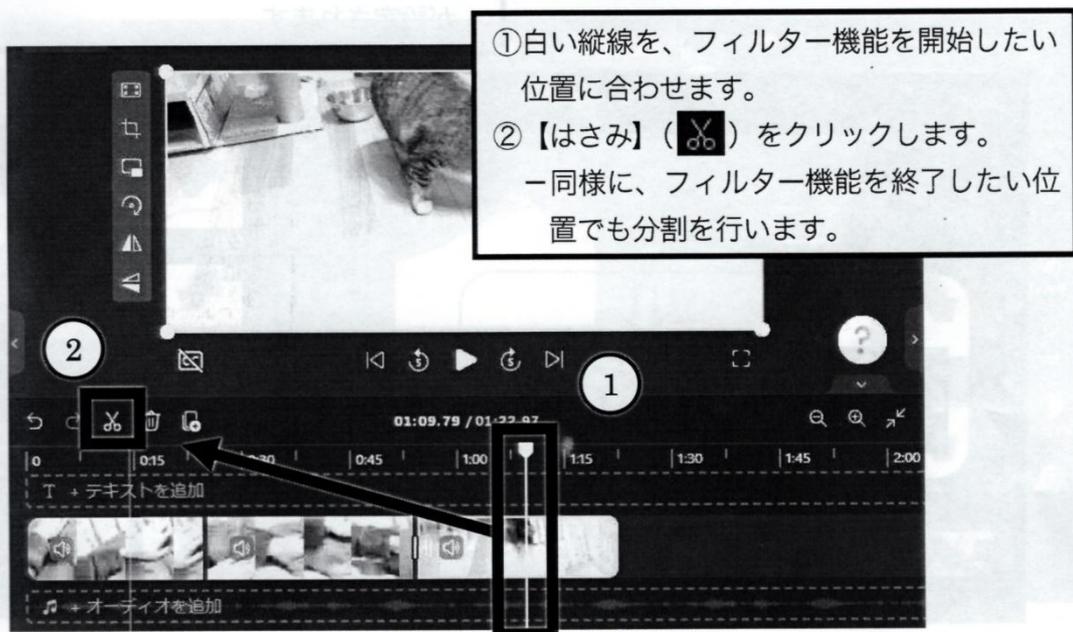


## フィルター

フィルターは、動画の色味を変更する機能です。白黒やセピアなど、動画の雰囲気を変えたいときなどに使用します。フィルターはクリップごとに設定されるため、一部分のみに設定したい場合は、その部分をひとつのクリップに分割する必要があります。

## STEP1.動画を分割する

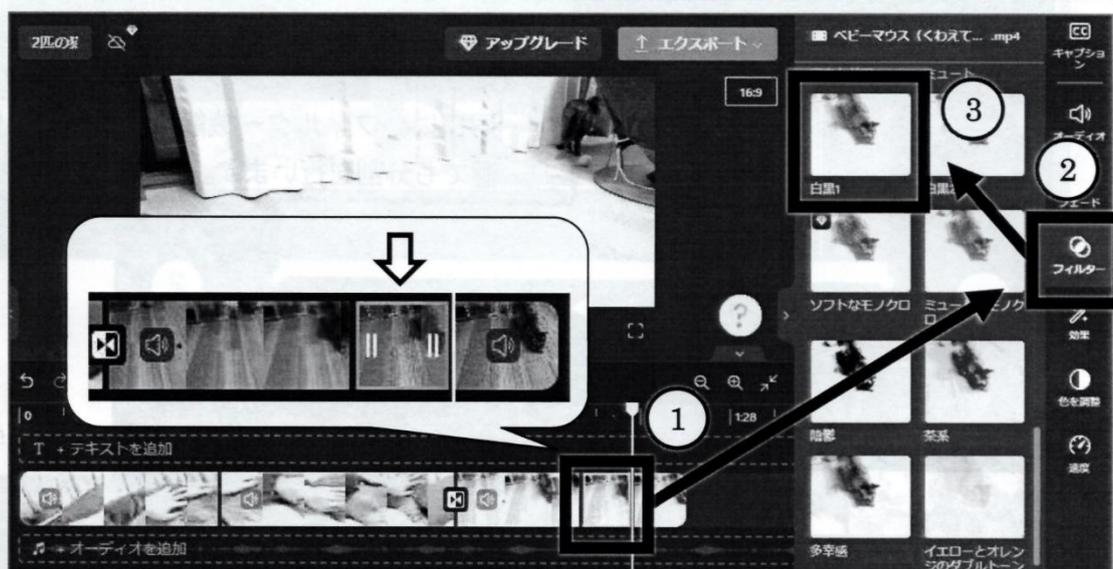
フィルターを設定する前に、フィルターをかけたい部分をクリップに分割します。



## STEP2.フィルターを設定する

動画の分割ができれば、動画クリップを選択してフィルターを設定します。今回は白黒に設定してみましょう。

- ①フィルターを設定したい動画クリップを選択します。
- ②右側のメニューから【フィルター】をクリックします。
- ③「白黒1」をクリックすると、フィルターが設定されます。



## MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

## フィルターの解除

フィルターを設定した後で元の状態に戻したい場合は、フィルターを解除することができます。

- ①フィルターを解除したい動画クリップを選択します。
- ②【なし】をクリックすると、フィルターが解除されます。



### 補足

### フィルターの強度

画面の右側に表示される「強度」のスライダーで、フィルターの強度を調整することができます。左側に近づけると弱く、右側に近づけると強くなります。元の動画から色味を少しだけ変えたい場合は弱めに、大きく変えたい場合は強めに設定しましょう。



## その他の効果（動画）

動画クリップを選択しているときに画面の右側に表示されるボタンは、次のように使用します。それぞれの効果は、動画のクリップ単位で設定されます。

1



### ①キャプション

字幕の機能です。動画内の音声を自動的に文字に起こし、字幕を表示することができます。

2



### ②オーディオ

動画の音量を調節することができます。

3



### ③フェード

「フェードイン」と「フェードアウト」の設定ができます。フェードインは動画の始まりが徐々に明るくなって表示される効果で、フェードアウトは動画が徐々に暗くなって終了する効果です。

4



### ④フィルター

「白黒」や「イエロー」など動画全体の色味を変える特殊効果を設定することができます。

5



### ⑤効果

「回転」など動きのある特殊効果を設定することができます。

6



### ⑥色を調整

動画の色味や明るさ、コントラストの調整をすることができます。

7



### ⑦速度

動画をスロー再生にしたり、早送りにしたりすることができます。